

＊ 現代人間学部 | 心理学科

心理学科においては、「人間行動を客観的に深く分析できる人材の養成」と「家庭や社会のすべての場で心を理解し、人と関わるための対応ができる人材の養成」を目指しています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

①自分を育てる力

【期待する能力】豊かな人間性、および、自己成長への意欲と他者の理解や奉仕の精神を備えている。

【選考方法】面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書

②知識・理解力

【期待する能力】心理学およびその関連領域について知識や技能を習得し、科学的分析と深い人間理解に基づいて、現代社会の要請に応じた実践的問題解決能力や産業界で活躍できる力を身につけたいと考えている。

【選考方法】調査書、学力試験、レポート

③言語力

【期待する能力】さまざまな文化背景をもつ人々や社会に対して、純粋な関心と偏見なく理解する姿勢を持ち、母語や外国語によるコミュニケーションを通じた心の理解への意欲を持っている。

【選考方法】調査書、資格検定、学力試験、レポート、面接

④思考・解決力

【期待する能力】人間の思考や行動、人間関係や社会構造に興味を持ち、心理学への学習意欲や問題探求心に優れ、様々な問題や事象について論理的に考え、解決策を追求することに熱意がある。

【選考方法】面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、学力試験、レポート、調査書

⑤共生・協働する力

【期待する能力】人の個性を理解・尊重し、ともに成長しともに生活する姿勢を備え、現代社会に生きる人々が抱える心理的諸問題の解決と支援に貢献したいと考えている。

【選考方法】自己記入書（志望理由書、自己アピール）、面接、調査書

⑥創造・発信力

【期待する能力】心理学の学びを通して、現代社会における諸問題について、新たな発想での気づきや提案をしていく意欲がある。

【選考方法】面接、調査書、学力試験、レポート

【入学までに求める学習経験】

国語や英語の学習を通して、読む・書く・話す・聞くといった経験を積み、説明力やコミュニケーション力をつけることが必要です。そして、社会（地理歴史・公民）の学習を通して、現代社会や身の

周りの出来事に関心と問題意識を持ち、課外活動などを通して、その解決方法を考えたり実行することが望まれます。また、基礎的な数学（数学Ⅰ）や理科での学びを通して、物事を客観的に捉える力も必要です。